

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年11月5日(2020.11.5)

【公表番号】特表2018-526352(P2018-526352A)

【公表日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2018-035

【出願番号】特願2018-506301(P2018-506301)

【国際特許分類】

C 07 D	213/74	(2006.01)
A 61 P	3/06	(2006.01)
A 61 P	3/10	(2006.01)
A 61 P	3/04	(2006.01)
A 61 P	9/10	(2006.01)
A 61 P	9/12	(2006.01)
C 07 D	401/12	(2006.01)
C 07 D	405/12	(2006.01)
C 07 D	413/12	(2006.01)
C 07 D	409/12	(2006.01)
A 61 K	31/4439	(2006.01)
A 61 K	31/4418	(2006.01)
A 61 K	31/443	(2006.01)
A 61 K	31/4433	(2006.01)
A 61 K	31/4427	(2006.01)
A 61 K	31/506	(2006.01)
A 61 K	31/497	(2006.01)
A 61 K	31/513	(2006.01)
A 61 K	31/4436	(2006.01)
A 61 K	45/00	(2006.01)
A 61 P	43/00	(2006.01)

【F I】

C 07 D	213/74	C S P
A 61 P	3/06	
A 61 P	3/10	
A 61 P	3/04	
A 61 P	9/10	
A 61 P	9/12	
C 07 D	401/12	
C 07 D	405/12	
C 07 D	413/12	
C 07 D	409/12	
A 61 K	31/4439	
A 61 K	31/4418	
A 61 K	31/443	
A 61 K	31/4433	
A 61 K	31/4427	
A 61 K	31/506	
A 61 K	31/497	
A 61 K	31/513	
A 61 K	31/4436	

A 6 1 K 45/00
 A 6 1 P 43/00 1 2 1

【誤訳訂正書】

【提出日】令和2年9月10日(2020.9.10)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 9】

Rを形成する基内のそれぞれのアルキル基、シクロアルキル基、及び複素環基又はサブグループは必要により1個以上のF原子で置換されていてもよく、また必要によりCl、C₁₋₃-アルキル、NC-、(R^N)₂N-、HO-、C₁₋₃-アルキル-O-、及びC₁₋₃-アルキル-S(=O)₂-から独立に選ばれた1～3個の基で置換されていてもよく、かつ

Rを形成する基内のそれぞれのフェニル基及びヘテロアリール基又はサブグループは必要によりF、Cl、C₁₋₃-アルキル、HF₂C-、F₃C-、NC-、(R^N)₂N-、HO-、C₁₋₃-アルキル-O-、F₃C-O-、及びC₁₋₃-アルキル-S(=O)₂-から独立に選ばれた1～5個の置換基で置換されていてもよく、

Rを形成する基内のそれぞれの複素環基又はサブグループは
 シクロブチル基(1個のCH₂基が-NR^N-又は-O-により置換されている)、
 C₅₋₆-シクロアルキル基(1個のCH₂基が-C(=O)-、-NR^N-、-O-もしくは-S(=O)₂-により置換されており、かつ/又は1個のCH基がNにより置換されている)、

C₅₋₆-シクロアルキル基(1個のCH₂基が-NR^N-又は-O-により置換されており、第二のCH₂基が-NR^N-、-C(=O)-もしくは-S(=O)₂-により置換されており、かつ/又は1個のCH基がNにより置換されている)、及び

C₅₋₆-シクロアルキル基(2個のCH₂基が-NR^N-により置換されており、又は1個のCH₂基が-NR^N-により置換されており、かつその他の基が-O-により置換されており、かつ第三のCH₂基が-C(=O)-もしくは-S(=O)₂-により置換されており、かつ/又は1個のCH基がNにより置換されている)

から選ばれ、

Rを形成する基内のそれぞれのヘテロアリール基又はサブグループは
 テトラゾリル及び5員又は6員ヘテロ芳香族環(これは互いに独立に=N-、-NR^N-、-O-、及び-S-から選ばれた1個、2個、又は3個のヘテロ原子を含み、この場合、-HC=N-単位を含むヘテロ芳香族基中でこの基は必要により-NR^N-C(=O)-により置換されていてよい)

から選ばれ、

1個以上のNH基を含むヘテロアリール及び複素環中で、前記NHのそれがNR^Nにより置換されており、

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 0】

R¹はH、F、Cl、C₁₋₄-アルキル、C₃₋₆-シクロアルキル-、HO-C₁₋₄-アルキル、C₁₋₄-アルキル-O-C₁₋₄-アルキル、NC-、HO-、C₁₋₄-アルキル-O-、C₃₋₆-シクロアルキル-O-、C₁₋₄-アルキル-S-、C₁₋₄-アルキル-S(O)-、及びC₁₋₄-アルキル-S(O)₂-からなる群R¹-G1から選ばれ、

R¹を形成する基内のあらゆるアルキル基及びシクロアルキル基又はサブグループは必要

により 1 個以上の F 原子で置換されていてもよく、かつ複数の R¹ は m が 2、3 又は 4 である場合に同じであってもよく、又は異なっていてもよく、

m は 1、2、3、及び 4 から選ばれた整数であり、

R² は H、F、Cl、C₁₋₄-アルキル、NC-、及び C₁₋₄-アルキルオキシからなる群 R²-G1 から選ばれ、

R²を形成する基内のあらゆるアルキル基又はサブグループは必要により 1 個以上の F 原子で置換されていてもよく、かつ複数の R² は n が 2 又は 3 である場合に同じであってもよく、又は異なっていてもよく、

R³ は H、F、Cl、C₁₋₄-アルキル、NC-、及び C₁₋₄-アルキル-O- からなる群 R³-G1 から選ばれ、

R³を形成する基内のそれぞれのアルキル基又はサブグループは必要により 1 個以上の F 原子で置換されていてもよく、

n は 1、2、及び 3 から選ばれた整数であり、

R^N は互いに独立に H、C₁₋₄-アルキル、HO-C₁₋₄-アルキル-(H₂C)-、C₁₋₃-アルキル-O-C₁₋₄-アルキル-、C₁₋₄-アルキル-C(=O)-、C₁₋₄-アルキル-NH-C(=O)-、C₁₋₄-アルキル-N(C₁₋₄-アルキル)-C(=O)-、C₁₋₄-アルキル-O-C(=O)-、及び C₁₋₄-アルキル-S(=O)₂- からなる群 R^N-G1 から選ばれ、

R^Nを形成する基内のそれぞれのアルキル基又はサブグループは必要により 1 個以上の F 原子で置換されていてもよく、

先に挙げられたあらゆる定義中で、特に明記されていない場合には、あらゆるアルキル基又はサブグループは直鎖又は分枝であってもよい。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0013

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0013】

R-G2:

別の実施態様において、基 R が H、F、Cl、C₁₋₆-アルキル、C₃₋₆-シクロアルキル、NC-、HNR^N-C(=O)-、C₁₋₄-アルキル-NR^N-C(=O)-、C₃₋₆-シクロアルキル-NR^N-C(=O)-、複素環-NR^N-C(=O)-、HOOC-、HR^NN-、C₁₋₄-アルキル-R^NN-、C₁₋₄-アルキル-C(=O)NR^N-、C₃₋₆-シクロアルキル-C(=O)NR^N-、複素環-C(=O)NR^N-、C₁₋₄-アルキル-S(=O)₂NR^N-、HO-、C₁₋₆-アルキル-O-、HOOC-(C₁₋₂-アルキル)-O-、複素環-C₁₋₂-アルキル-O-、フェニル-C₁₋₂-アルキル-O-、C₃₋₆-シクロアルキル-O-、複素環-O-、ヘテロアリール-O-、C₁₋₄-アルキル-S(=O)₂-、C₃₋₆-シクロアルキル-S(=O)₂-、複素環-S(=O)₂-、HNR^N-S(=O)₂-、C₁₋₄-アルキル-NR^N-S(=O)₂-、複素環、及びヘテロアリールからなる群 R-G2 から選ばれ、

R を形成する基内のそれぞれのアルキル基、シクロアルキル基、及び複素環基又はサブグループが必要により 1 個以上の F 原子で置換されていてもよく、また必要により Cl、H₃C-、NC-、R^NHN-、HO-、H₃C-O-、及び H₃C-S(=O)₂- から独立に選ばれた 1 個又は 2 個の基で置換されていてもよく、

R を形成する基内のそれぞれのヘテロアリール基又はサブグループが必要により F、Cl、H₃C-、F₃C-、NC-、(R^N)₂N-、HO-、H₃C-O-、F₃C-O-、及び H₃C-S(=O)₂- から独立に選ばれた 1 ~ 3 個の置換基で置換されていてもよく、

R を形成する基内のそれぞれの複素環基又はサブグループが
シクロブチル基 (1 個の CH₂ 基が-NR^N- 又は-O- により置換されている)、
C₅₋₆-シクロアルキル基 (1 個の CH₂ 基が-C(=O)-、-NR^N-、-O- もしくは-S(=O)₂- により置換されており、かつ / 又は 1 個の CH 基が N により置換されている)、
C₅₋₆-シクロアルキル基 (1 個の CH₂ 基が-NR^N- 又は-O- により置換されており、第二の CH₂ 基が-NR^N-、-C(=O)- もしくは-S(=O)₂- により置換されており、かつ / 又は 1 個の CH 基が N により置換されている)

から選ばれ、

Rを形成する基内のそれぞれのヘテロアリール基又はサブグループが
テトラゾリル、5員ヘテロ芳香族環（これは互いに独立に=N-、-NH-、O及びSから
から選ばれた1個、2個、又は3個のヘテロ原子を含む）及び6員ヘテロ芳香族環（これ
は1個又は2個の=N-を含む）から選ばれ、

-HC=N-単位が必要により-NH-C(=O)-により置換されていてもよく、かつ
1個以上のNHを含む上記ヘテロアリール基及び複素環基又はサブグループのそれ
ぞれ中で、前記の1個以上の基がNR^Nにより置換されている。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0014

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0014】

R-G3:

別の実施態様において、基RがF、Cl、C₁₋₄-アルキル、NC-、H₂N-C(=O)-、C₁₋₃-ア
ルキル-NR^N-C(=O)-、HOOC-、H₂N-、C₁₋₃-アルキル-C(=O)NR^N-、C₁₋₄-アルキル-S(=O)₂NR
N-、HO-、C₁₋₅-アルキル-O-、HOOC-CH₂-O-、複素環-CH₂-O-、フェニル-CH₂-O-、C₃₋₆-
シクロアルキル-O-、複素環-O-、ヘテロアリール-O-、複素環-S(=O)₂-、複素環、及び
ヘテロアリールからなる群R-G3から選ばれ、

Rを形成する基内のそれぞれのアルキル基、シクロアルキル基、及び複素環基又はサブ
グループが必要により1個以上のF原子で置換されていてもよく、また必要によりCl、H₃
C-、NC-、R^NHN-、HO-、H₃C-O-、及びH₃C-S(=O)₂-から選ばれた1個の基で置換されて
いてもよく、

Rを形成する基内のそれぞれのヘテロアリール基又はサブグループが必要によりF、Cl
、H₃C-、F₃C-、NC-、(R^N)₂N-、HO-、H₃C-O-、F₃C-O-、及びH₃C-S(=O)₂-から独立に選
ばれた1～2個の置換基で置換されていてもよく、

Rを形成する基内のそれぞれの複素環又はサブグループが

シクロブチル基（1個のCH₂基が-NR^N-又は-O-により置換されている）、

C₅₋₆-シクロアルキル基（1個のCH₂基が-C(=O)-、-NR^N-、-O-もしくは-S(=O)₂-に
より置換されており、かつ/又は1個のCH基がNにより置換されている）、
から選ばれ、

Rを形成する基内のそれぞれのヘテロアリール基又はサブグループが

テトラゾリル、5員ヘテロ芳香族環（これは互いに独立に=N-、-NH-、O及びSから
から選ばれた1個、2個、又は3個のヘテロ原子を含む）、及び6員ヘテロ芳香族環（これ
は1個又は2個の=N-原子を含む）から選ばれ、-HC=N-単位が必要により-NH-C(=O)-に
より置換されていてもよく、かつ

1個以上のNHを含むR-G3に挙げられたそれぞれのヘテロアリール基及び複素環基又はサ
ブグループ中で、前記の1個以上の基がNR^Nにより置換されている。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0019

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0019】

R¹:

R¹-G1:

基R¹は先に特定された群R¹-G1から選ばれことが好ましい。

R¹-G2:

—実施態様によれば、基R¹がH、F、Cl、C₁₋₃-アルキル、シクロプロピル、NC-、HO-

、及び C_{1-3} -アルキル-O-からなる群R¹-G2から選ばれ、
R¹-G2に挙げられた基内のそれぞれのアルキル基又はサブグループが必要により1個以上のF原子で置換されていてもよい。

R¹-G3:

—実施態様によれば、基R¹がH、F、Cl、H₃C-、H₃C-H₂C-、F₃C-、NC-、及びH₃C-O-からなる群R¹-G3から選ばれる。

R¹-G4:

—実施態様によれば、基R¹がH₃C-からなる群R¹-G4から選ばれる。